令和7年度入試出題意図

一般選抜

■国語

・第一問

児玉真美『安楽死が合法の国で起こっていること』(ちくま新書 1759) は、日本で違法とされている「安楽死」について、合法化された国家で生じている医療問題に焦点をあてている。本学は、程度の差はあるにせよ医療に関わる学部を設置しているため、医療問題に焦点をあてた課題文を出題することで、〈知識〉〈技能〉〈思考力〉〈判断力〉〈表現力〉のみならず、〈主体的に学習に取り組む態度〉を測定するため、課題文を選定した。

各問については下記を測定した。なお、いずれも高等教育に適合する測定である。

問	出題と測定
問1	基礎的な語彙を問う設問を出題し、<知識><技能>を測定
問 2	課題文中の表現をより具体化する設問を出題し、<思考力><判断力>を測定
問 3	課題文中の因果関係を捉える設問を出題し、<思考力><判断力>を測定
問 4	課題文中の表現について多様な他者の発言から正誤を判断する設問を出題し、<思考
	カ><判断カ><表現カ>を測定
	課題文中の表現をより具体化する設問を出題し、<思考力><判断力><表現力>を
問 5	測定。また、医療問題について自らのことばに落とし込む過程で、<主体的に学習に
	取り組む態度>を測定するとともに、新たな問題意識の醸成を意図した
問 6	課題文中の因果関係を捉える設問を出題し、<思考力><判断力>を測定
	課題文中の表現をより具体化する設問を出題し、<思考力><判断力><表現力>を
問 7	測定。また、医療問題について自らのことばに落とし込む過程で、<主体的に学習に
	取り組む態度>を測定するとともに、新たな問題意識の醸成を意図した

・第二問

基礎的な語彙を問う設問を出題し、高等教育に適合する<知識><技能>を測定した。

■数学

問	出題意図
[1]	数I分野の「数と式」「図形と計量」「集合と命題」「データの分析」について基礎的な
	内容の理解が行われているかを問う
[2]	数 I 分野の「2 次関数」「2 次方程式」について基礎的な内容及び関数と方程式の相互
	関係の理解が行われているかを問う
[3]	数A分野の「場合の数」「確率」について基礎的な内容及び反復試行、期待値などの理
	解と正しい計算が行われているかを問う
[4]	数A分野の「図形の性質」について基礎的な内容の理解及び図形的な考察が正しく行
	われているかを問う

■外国語

I 文法・語法問題

英語を理解し、駆使する前提となる基本的な英文法及び英語語法の力を測定する。動詞、助動 詞、名詞、形容詞、副詞、接続詞、前置詞に関する問題と準動詞、関係詞、仮定法、比較に関す る問題を万遍無く出題している。

II 長文総合問題

700 語から 800 語レベルの英語長文を読み正しく読解できる力、および英語を正しく表現できる力を測定する。

- ・空所補充問題で、語彙力、熟語力、文法力を問うだけでなく、英文全体の話の流れを正確に 把握する力を測定する。
- ・語句整序問題で、英語表現の力を測定する。
- ・多義語の用法問題で、語彙力と英文全体の話の流れを正確に把握する力を測定する。
- ・熟語を単語で言い換える問題で、熟語力を測定する。
- ・英文和訳問題で、構文力、語彙力、熟語力、さらに英文全体の話の流れを正確に把握する力 を測定する。
- ・内容説明問題で、英文全体の話の流れを正確に把握する力を測定する。
- ・内容把握問題で、英文全体の話の流れを正確に把握する力を測定する。

■生物

様々な生物の比較に基づいて、生物は多様でありながら共通性を持っていることを理解しているか。体内での情報の伝達が体の調整に関係していることを理解し、体内環境の維持とホルモンの働きとの関係について理解した内容を表現できるか。植物の生育にとって重要な意味を持つ土壌が遷移の要因であることや植物とそれを分解する生物により土壌が変化することを理解しているかを問うことを意図した出題である。

問	出題意図
第1問	様々な生物の比較に基づいて、生物は多様でありながら共通性を持っていることを
	見いだして理解しているかを問う
	体の調整に関する学習によって、体内での情報の伝達が体の調整に関していること
第2問	を見いだして理解しているか、また体内環境の維持とホルモンの働きとの関係につ
	いて理解した内容を表現できるかを問う
	植物の生育にとって重要な意味を持つ土壌が遷移の要因であることや植物とそれを
第3問	分解する生物により土壌が変化することを理解しているか、また、理解した内容を表
	現できるかを問う

■化学

すべての分野から幅広く、基本問題や標準問題を出題し、基本事項の習得状況を確認する問題である。第1問から第3問では、化学用語や元素・物質の性質、法則など、『知識・技能』を問う。第4問は実験を題材に、手順や器具の扱い、データ処理、誤差の考察などを総合的に、第5問はリード文の説明を参考に、いくつかの反応を組み合わせて導く、ともに『思考・判断』を問う。

■物理

受験生が高校物理の教科書レベルで扱われる基本概念を正しく理解しているかどうかを確認することを目的とする。特に、

- ①定性的な理解力:力学・電磁気・波動などの基本法則や現象の因果関係を図やグラフから適切 に読み取れるかを問う。
- ②数量的処理力:公式を正しく適用し、段階的に計算を進めて答えを導けるかを確認する。 といった要素を重視する。

なお、問題形式は選択式や計算結果のみを答える形式とし、時間制約の中でも正確かつ効率的に 解答できる力を測る。

総合型選抜

■国語 (読解力): 看護学部のみ

近年の看護師国家試験では、長文問題の出題が増加しており、文章の内容を正確に理解し、根拠をもって判断する「読解力」が求められています。本学では、将来看護師を目指す学生にとって基礎となる読解力を評価することを目的として、入試問題において「読解力」を重視しています。今回の出題では、19歳で全盲となった女性の生き方を描いた小説を題材とし、自らの立場にも置き換えて想像しながら読み取る力を問います。設問を通して、①設問文の意図を正確に読み取る力、②本文中の情報をもとに根拠をもって正しい内容を選択する力の二点を確認することを目的としています。

一般推薦

■小論文:看護学部のみ

医療や看護分野で社会的に関心が高まっているテーマとして、現在注目を集めている「生成 AI」 を題材に取り上げています。本設問では、このテーマに対する受験者の思考力と表現力を通じて、 看護職としての資質や適性を多面的に評価することを目的としています。

評価の観点としては、①自分の考えを筋道立てて論理的に述べる力、②的確でわかりやすい表現力、③医療職として求められる倫理観、④他者や社会への関心、⑤人への思いやりや共感の姿勢、⑥社会人としての一般的な常識、の 6 点を重視します。これらを総合的に踏まえ、将来看護師としてふさわしい判断力・価値観・人間性を有しているかを評価します。